

静岡市清水区感染症発生動向

2019年 7週 集計期間 2/11-17

	-6M	6-12M	1Y	2Y	3Y	4Y	5Y	6Y	7Y	8Y	9Y	10-14Y	15-19Y	20Y-	
RS感染症		1	1												2
咽頭結膜熱								1							1
溶連菌感染症							1	1	1						3
感染性胃腸炎		1	4	3	3	3	6	3	6	1	4	11			45
水痘													1		1
手足口病															
伝染性紅斑						3	2		1			1			7
突発性発疹			1												1
百日咳															
ヘルパンギーナ															
流行性耳下腺炎															
麻疹															
風疹															
マイコプラズマ															
髄膜炎															
MCLS															
小児科Flu		2	1	2	2	1	4	4	6	2	4	13			41
小児科定点総数 101 増減 -127 前週比 44.3% 定点当たり 16.8 病院:開業医 1:100 増減 -2--125															
内科Flu														8	8
インフルエンザ総数 49 増減 -118 前週比 29.3% 定点当たり 5.4 小児科:内科 146:8 増減 -105:-13															

総数101、前週の44.3%と、また半減で、一気に閑散期の数字です。
 首位は、感染性胃腸炎、前週比68.2%、定点当たり7.7と大幅減少です。
 久々に典型的な口タの子を診ました。また、残ってるんですね。
 インフルエンザ、2位で、前週比28%、定点当たり6.8と1/3以下に減少です。
 3位は、伝染性紅斑、前週比140%、定点当たり1.2と流行中です。
 以下は、定点当たり1未満ですが、溶連菌感染症が3名、RS感染症2名、
 咽頭結膜熱、水痘、突発性発疹1名ずつ報告です。

内科も含むインフルエンザ、49名、前週比29.3%と1/3以下です。
 小児科6定点中4定点、内科3定点中2定点から報告で、
 小児科A型30名、型報告なし11名、内科、A型8名のみ、どちらもB型は0です。

2/10小児科休日当番は、来院数77名、インフルエンザAのみ7名、検査無し1名、
 胃腸炎8名、溶連菌1名、流行性耳下腺炎1名、伝染性紅斑1名とご報告いただきました。
 インフルエンザは、急速に終息に向かい、すでに閑散期の様相です。